

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 30 日

栃木県知事  
福田 富一 様

提出者

住 所 栃木県宇都宮市松原1丁目2-9

氏 名 大林道路株式会社 栃木営業所

所長 鍋梨 貴史

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 028-650-5007

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 3 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大林道路株式会社 栃木営業所
事業場の所在地	栃木県宇都宮市松原1丁目2-9
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 4 年 4 月 1 日 から 令和 5 年 3 月 31 日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,555 t	全処理委託量	3,555 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	3,555 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

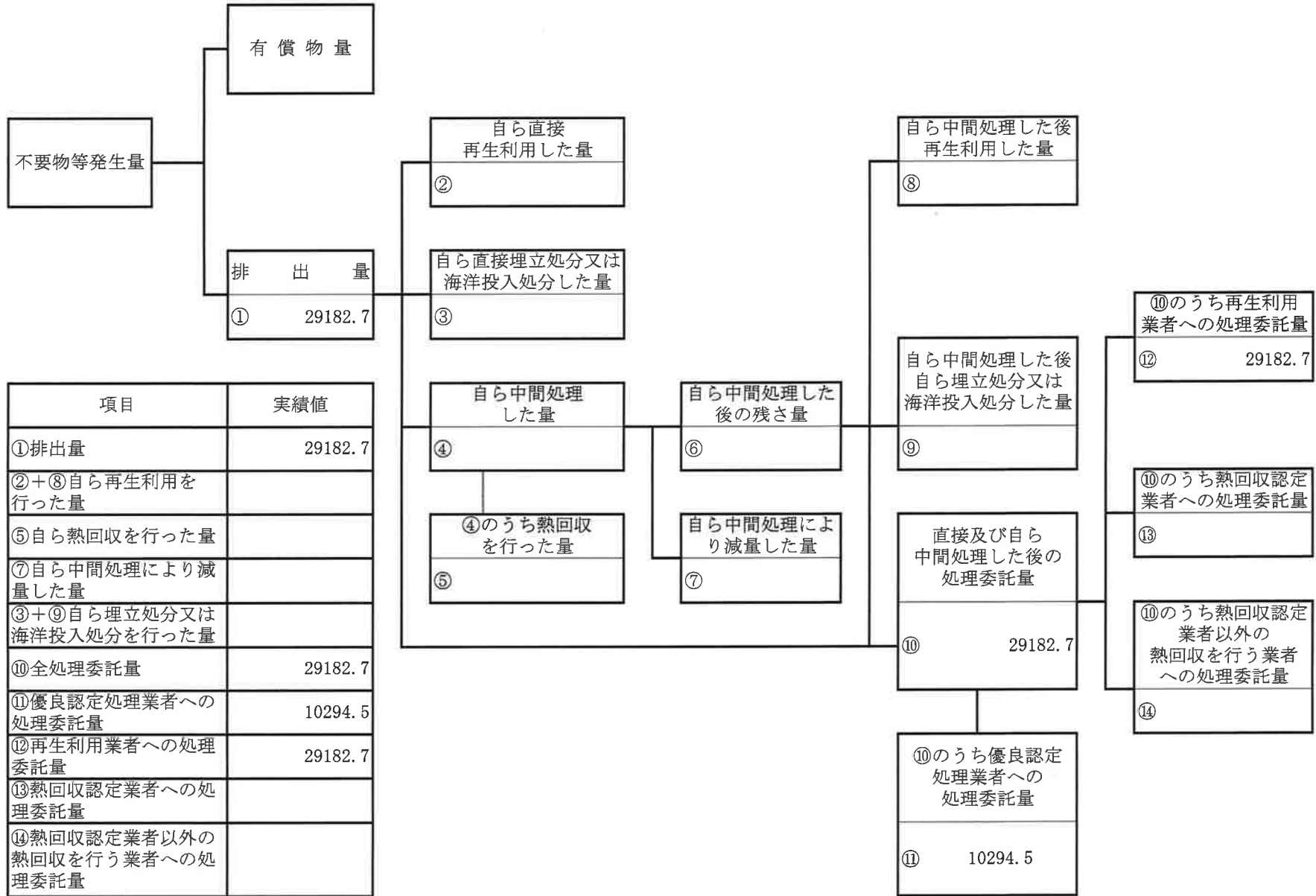
(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

計画の実施状況

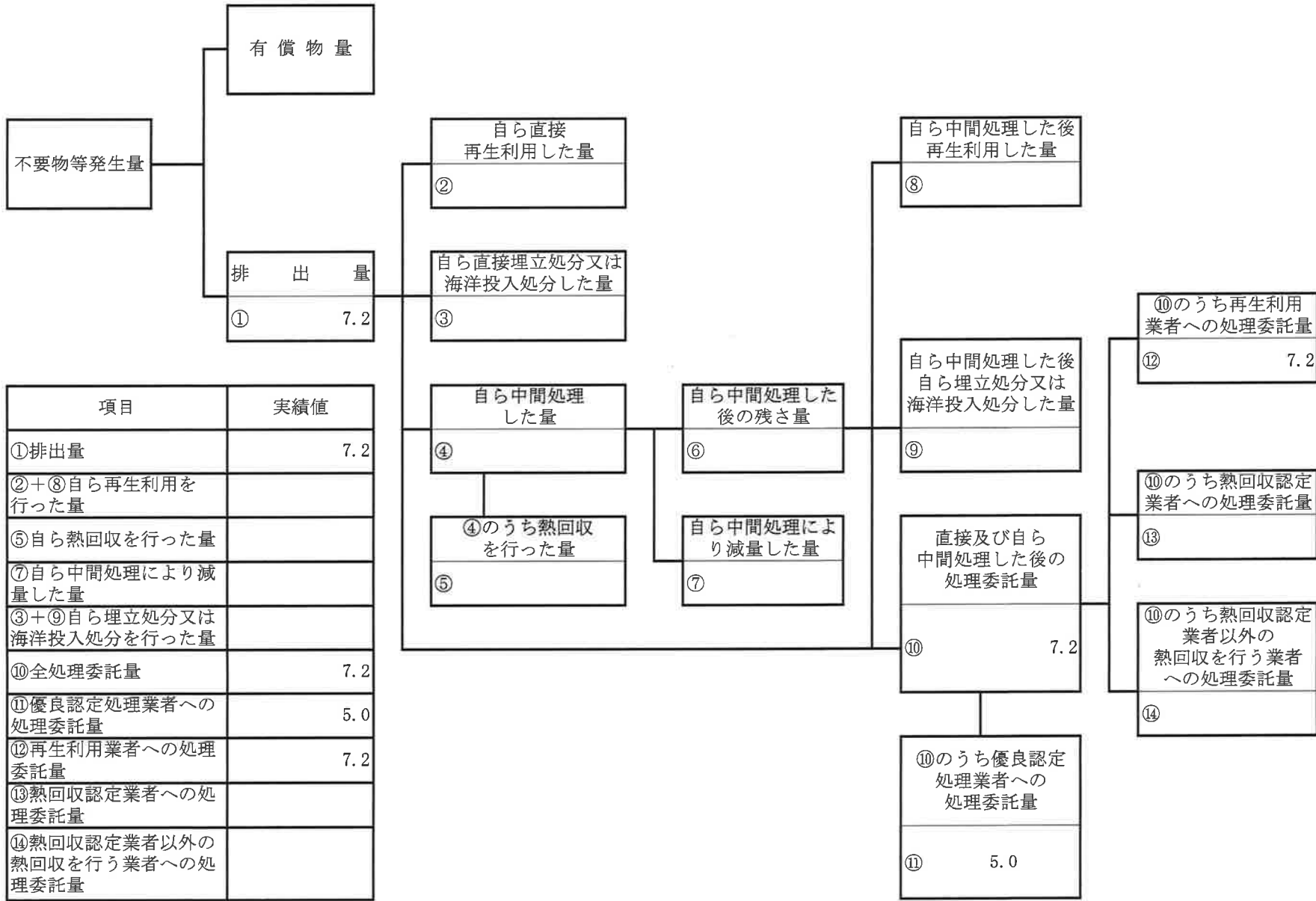
(産業廃棄物の種類 : がれき類 )



項目	実績値
①排出量	29182.7
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	29182.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	10294.5
⑫再生利用業者への処理委託量	29182.7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

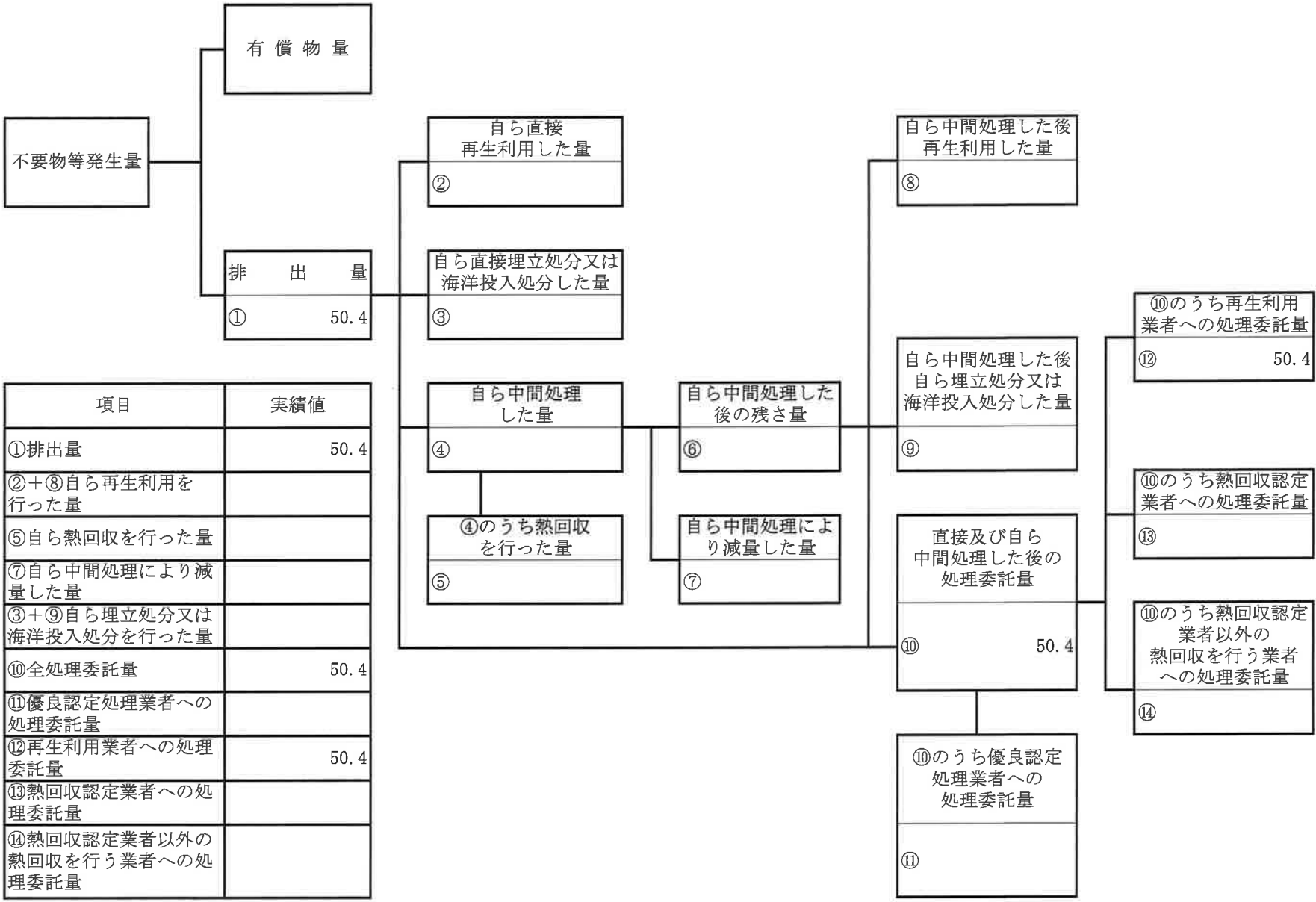
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	7.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	7.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.0
⑫再生利用業者への処理委託量	7.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

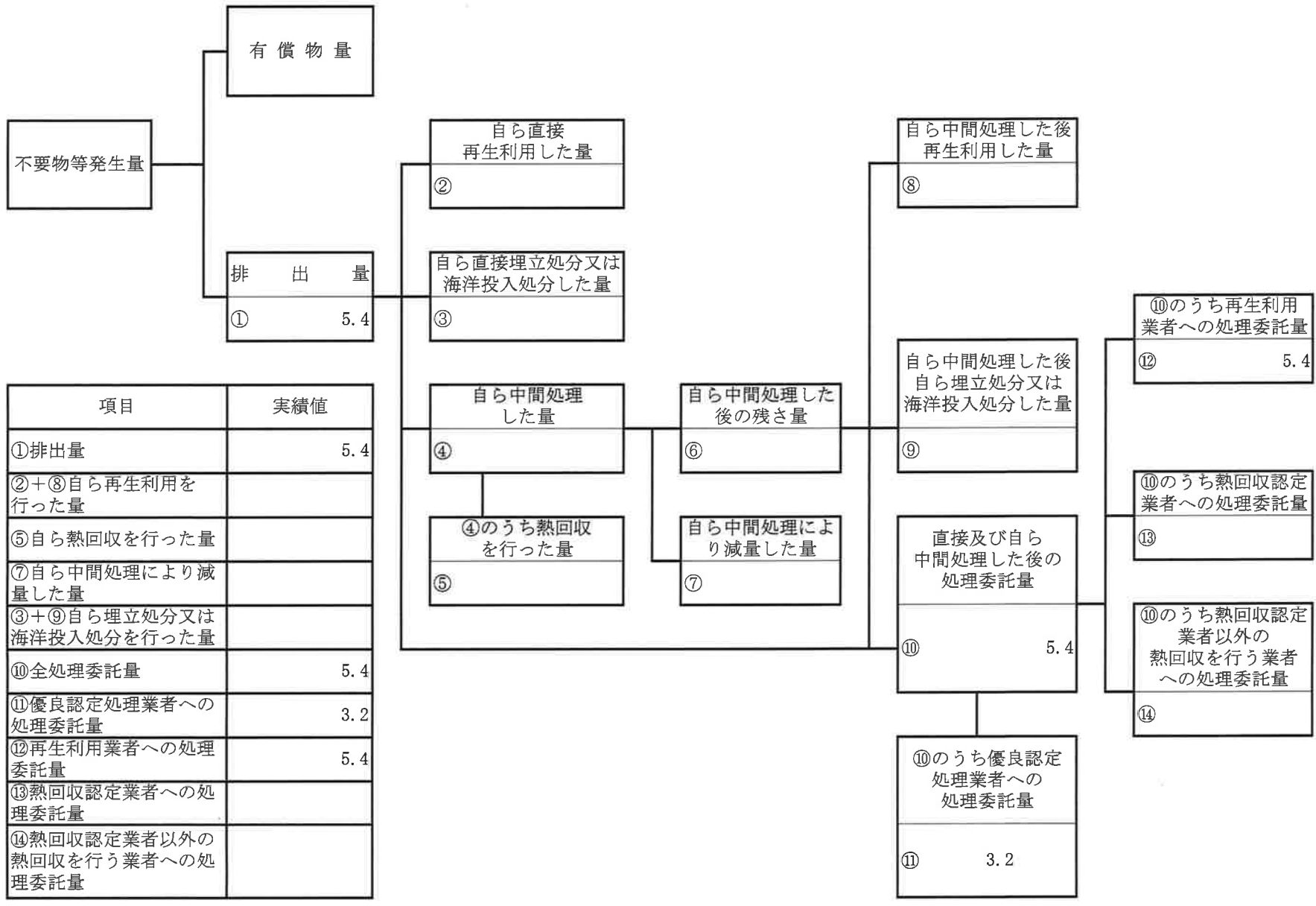
(産業廃棄物の種類:金属くず)



項目	実績値
①排出量	50.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	50.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	50.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

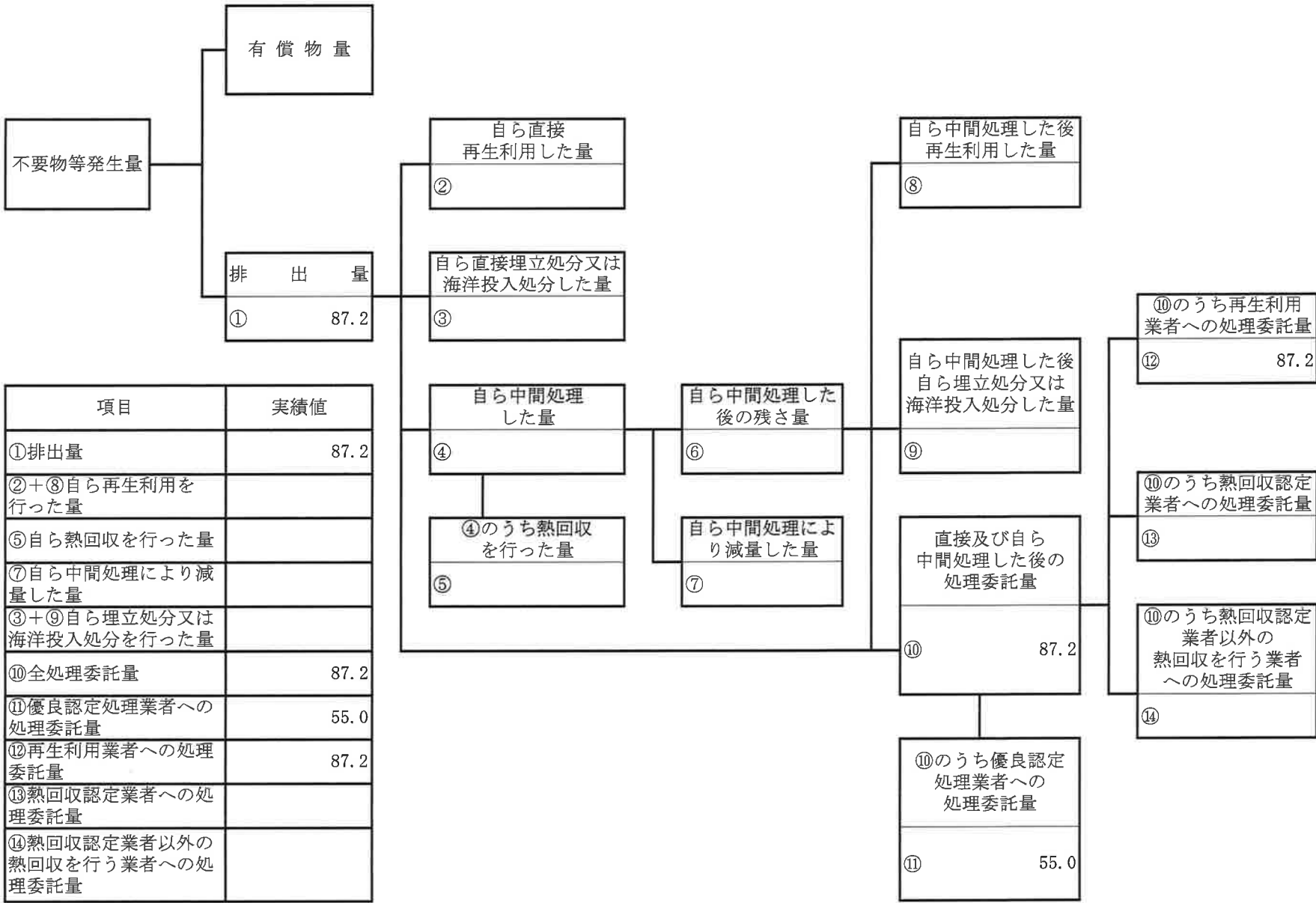
(産業廃棄物の種類： 建設混合廃棄物 (安定型))



項目	実績値
①排出量	5.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	5.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.2
⑫再生利用業者への処理委託量	5.4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

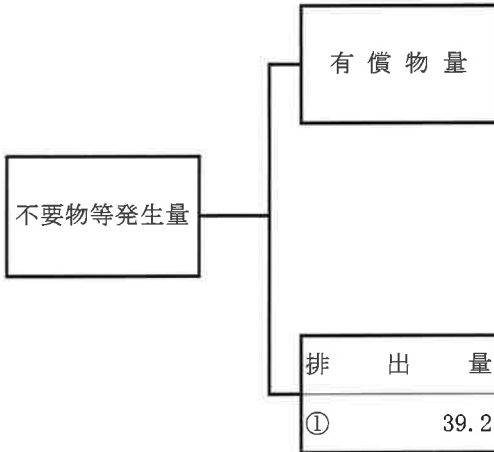
(産業廃棄物の種類： 汚泥 )



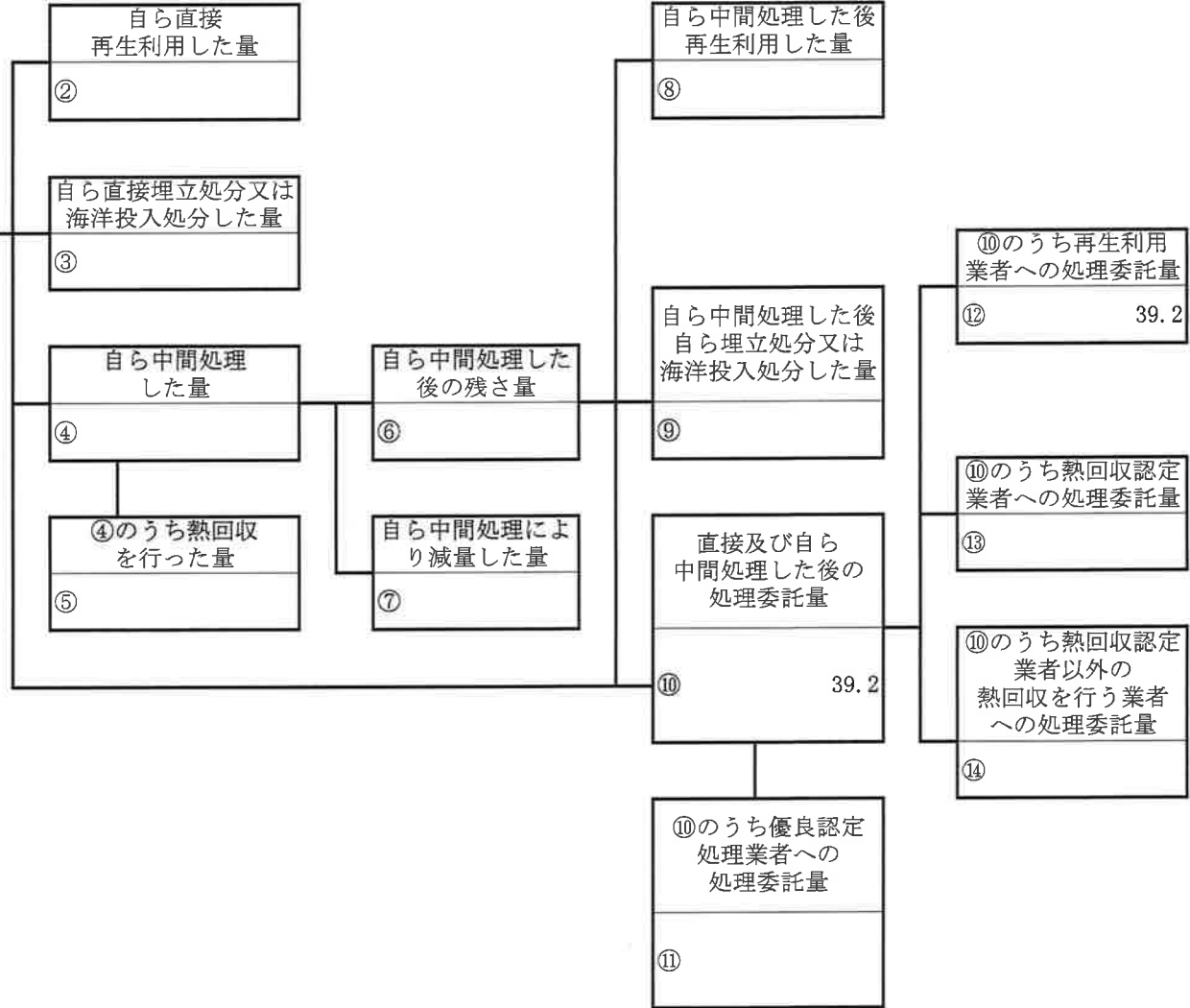
項目	実績値
①排出量	87.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	87.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	55.0
⑫再生利用者への処理委託量	87.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:木くず)



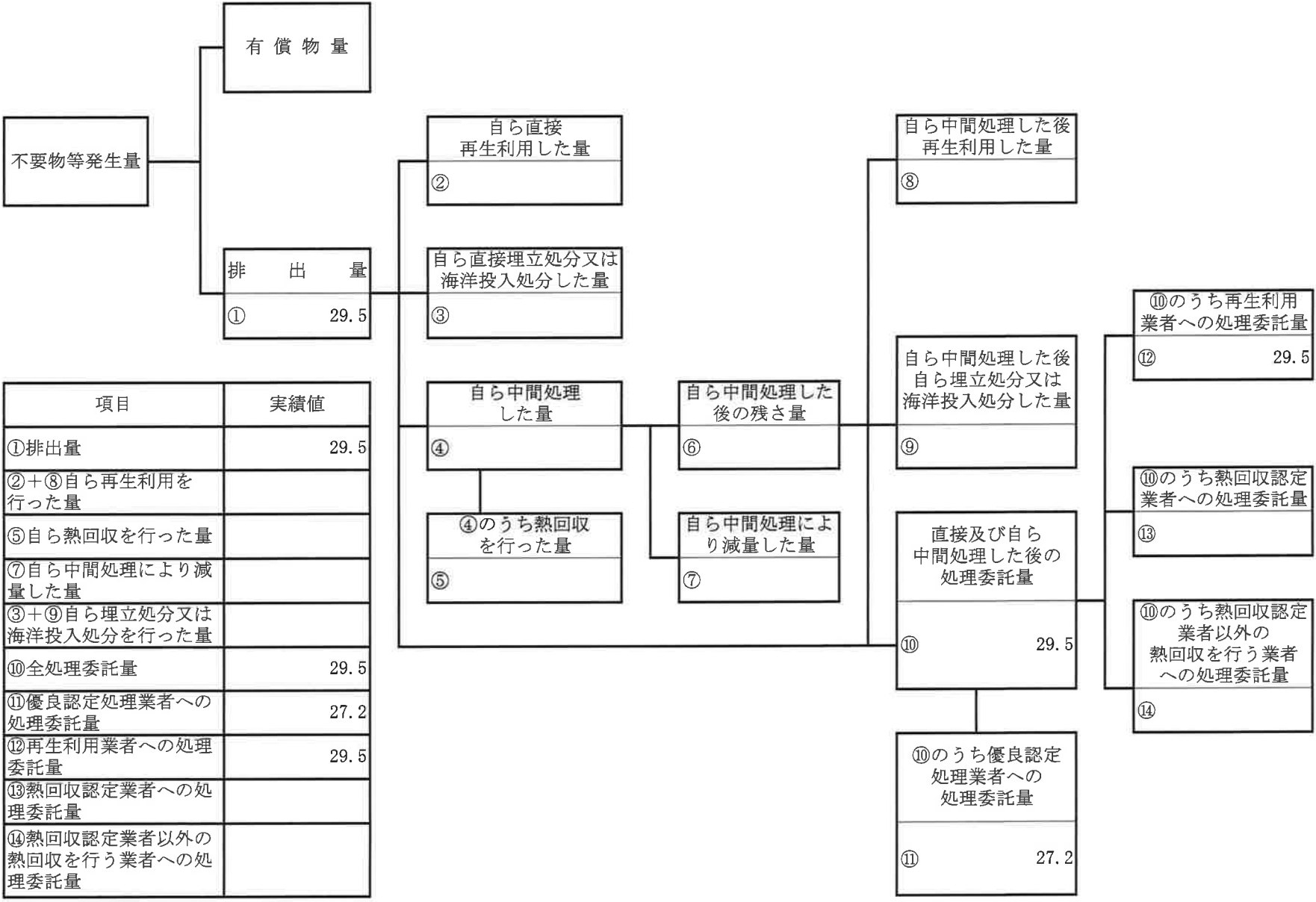
項目	実績値
①排出量	39.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	39.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	39.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	





計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 建設混合廃棄物 (管理型) )



項目	実績値
①排出量	29.5
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	29.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	27.2
⑫再生利用業者への処理委託量	29.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※単位はトン(t)で換算し、小数点第1位まで記載願います。

分類	種類	コード	2021年度発生量(t)	自らの再生利用に関する事項	自らの中間処理に関する事項	自らの埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	産業廃棄物の処理の委託に関する事項	2022年度目標(t)	建設廃棄物の主な具体例	
安定型産業廃棄物	がれき類									
	コンクリート塊	1501	14.0				14.0	15.0	コンクリート破片	
	アスファルト・コンクリート塊	1502	3,404.6				3,404.6	3,500.0	アスファルト・コンクリート破片	
	その他のがれき類	1500	0.0				0.0		ブロック破片、レンガ、モルタルくず、瓦くず	
	石綿含有産業廃棄物	2440	0.0				0.0		石綿含有スレート板	
	廃プラスチック類	0680	18.2				18.2	20.0	廃発泡スチロール等梱包材、廃ビニール、廃シート類、廃合成ゴム	
	石綿含有産業廃棄物	2430							石綿含有ビニル床タイル	
	金属くず	1200							鉄骨鉄筋くず、金属加工くず、足場パイプ、保安床くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1300							ガラスくず、タイル衛生陶磁器くず、耐火れんがくず	
	石綿含有産業廃棄物								(注) 廃石膏ボードは管理型産業廃棄物	
	建設混合廃棄物(安定型)	2420							石綿含有ケイ酸カルシウム板	
	(安定型と管理型のコード番号は同じ。)	2000							発生段階から一体不可分の混合建設廃棄物で安定型産業廃棄物以外の廃棄物(木くず、紙くず、繊維くず、石膏ボード等)を含まないもの	
	石綿含有産業廃棄物	2410							石綿含有の発生段階から一体不可分の混合建設廃棄物(安定型)	
	産業廃棄物	汚泥	0200	0.8				0.8	10.0	含水率が高く粒子の微細な泥上の掘削物 掘削物を標準仕様ダンプトラックに山積みができず、またその上を人が歩けない状態(コーン指数がおおむね200kN/m以下)。具体的には、場所打杭工法、泥水シールド工法等で生じる廃泥水。
木くず		0600							工作物の新築、改築又は除去に伴って生ずる木くず(具体的には型枠、足場材等、内装・建具工事等の残材、木造解体材等)	
紙くず		0700							工作物の新築、改築又は除去に伴って生ずる紙くず(具体的には包装材、段ボール、壁紙くず)	
繊維くず (※天然繊維のみ)		0900							工作物の新築、改築又は除去に伴って生ずる天然繊維くず(具体的には畳、天然繊維系床ウエス、縄、ロープ類)	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		1300							廃石膏ボード	
石綿含有産業廃棄物		2420							石綿含有廃石膏ボード	
建設混合廃棄物(管理型) (安定型と管理型のコード番号は同じ。)		2000	6.8				6.8	10.0	発生段階から一体不可分の混合建設廃棄物で安定型産業廃棄物以外の廃棄物(木くず、紙くず、繊維くず、石膏ボード等)を含むもの	
石綿含有産業廃棄物		2410							石綿含有の発生段階から一体不可分の混合建設廃棄物(管理型)	
燃え殻		0100							燃え殻、焼却灰(基準を超える有害物質を含まないもの)	
廃油		0300							防水アスファルト、アスファルト乳剤等の使用残さ	
廃酸		0400							硫酸、塩酸、各種の有機廃酸類など、全ての酸性液体	
廃アルカリ		0500							廃ソーダ液、金属せっけん液など、すべてのアルカリ性廃液	
特別管理産業廃棄物		廃石棉等	7421							吹付けアスベスト、石棉保温材(飛散性アスベスト廃棄物)
		廃油	7010							揮発油類、灯油類、軽油類(概ね引火点70℃以下)
	廃油	7425							廃油(基準を超える有害物質を含むもの)	
	燃え殻	7424							燃え殻、焼却灰(基準を超える有害物質を含むもの)	
	汚泥	7426							汚泥(基準を超える有害物質を含むもの)	
総合計			3,444.3	0.0	0.0	0.0	3,444.3	3,555.0		